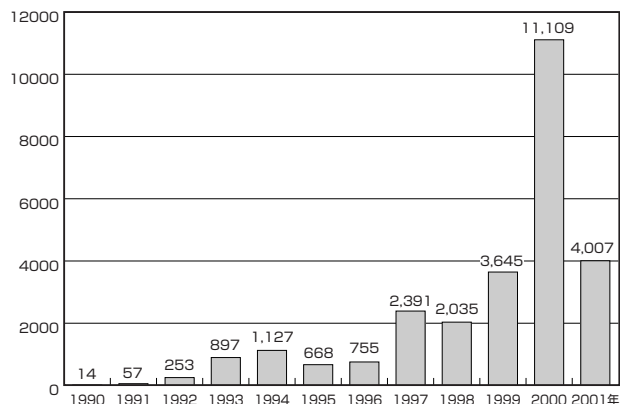


# 第3章 犯罪・セキュリティー

## コンピュータウイルス①

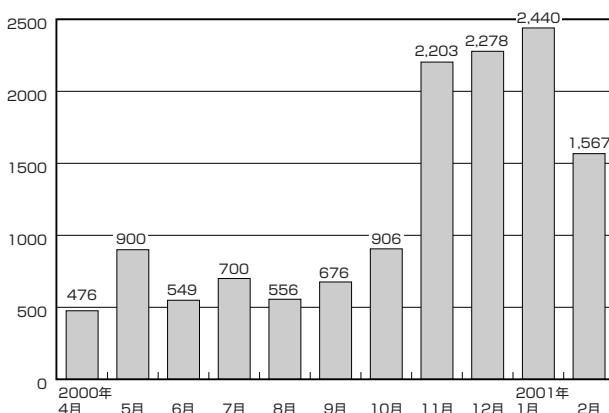
## ウイルス届出件数が3倍に急増

資料3-3-9 コンピュータウイルスの届け出件数（年別推移）



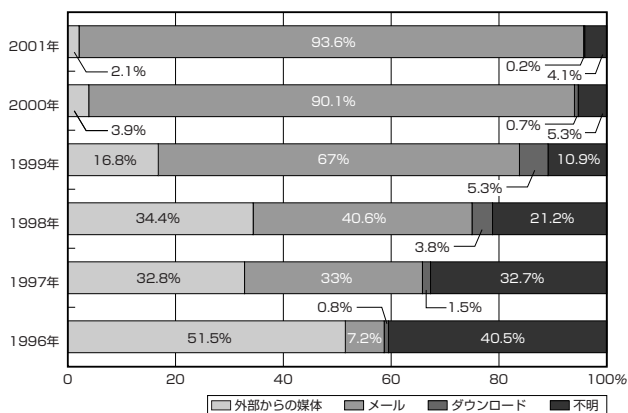
(注) 2001年は1、2月の2か月間の数値 出所 IPAのデータから安田直義氏が作成

資料3-3-10 コンピュータウイルスの届け出件数（月別推移）



出所 IPAのデータから安田直義氏が作成

資料3-3-11 届け出感染経路の割合の年別推移



(注) 2001年は2月までの累計 出所 IPAのデータから安田直義氏が作成

資料3-3-12 メール機能を悪用するウイルスの例

W32/Ska (Happy99)	メール送信時にウイルスを添付したメールを同じ宛先に送信
W32/MTX	メール送信時にウイルスを添付したメールを同じ宛先に送信
W32/ExploreZip	メール受信時に送信者へウイルスを添付したメールを送信
VBS/LOVELETTER	登録アドレスにウイルスを添付したメールを送信
W32/Navidad	受信トレイにあるメールを再利用して、ウイルスメールを送信
W32/Hybris	送受信メール、ウェブサイトなどから取得したアドレス宛にウイルスメールを送信

出所 IPAのデータから安田直義氏が作成

### 解説

情報処理振興事業協会（IPA）に届けられたウイルスの件数を見ると、2000年がそれまでの件数に比べ3倍増と突出しており、2001年も2か月間で4000件を越える急増を示している（資料3-3-9）。これは、2000年1月から2月にかけての省庁系のウェブ改竄事件や、ラブレターウイルスメールによる一般ユーザーへの被害の広がりなどが背景にある。

2000年4月から2001年2月までの毎月の届け出件数を見ると（資料3-3-10）、2000年暮れから2001年初頭にかけてのラブレターウイルスメール事件が、2000年から

の届け出数を大きく押し上げていることがわかる。2001年2月からは減少しており、情報が行き渡って一段落着いて来ていることがうかがえるが、ウイルスは忘れた頃にやってくるので安心はできない。どのような経路でウイルスがやってきたかを見ると（資料3-3-11）、この6年間で明らかにフロッピーディスクなどの外部媒体の経路が減少し、メールを媒体としているものが急増している。「不明」の率も少なくなってきており、一般ユーザーがパソコンの使い方に慣れてきていることがうかがえる。

メール機能を悪用したウイルスの代表例を示す（資料3-3-12）。これらは、Outlook Expressなどのアドレス帳や送受信トレイなどにあるメールからアドレスデータを盗用し、もっともらしい形でウイルス感染ファイルを送りつけてくることが多い。このため、つい気を許してしまう誘惑が高く、メール悪用ウイルスは今後の被害の主流になることが予想される。添付ファイルに気をつけることで防げる場合も多いので、添付ファイルへの注意を徹底したい。

（安田直義 株式会社ディアイティ）



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)